



大阪女学院

中学校

OSAKA JOGAKUIN 2024
JUNIOR HIGH SCHOOL



責任ある自由を学び、
未来創造力を育む。

自分で考え、行動し、その結果を引き受ける、
「責任ある自由」を学ぶ。

自由に基づく自主性が尊重され、
発揮できることが本校の大きな特色です。
神によって創られたかけがえのない存在として、
一人ひとりを大切にする
本校の雰囲気は自由でのびやかです。

しかし、この自由は自分自身で考え、行動し、
その結果を引き受ける、
責任ある自由です。
学校行事を代表する体育大会や文化祭において、
企画から運営まで生徒自身が行うことをはじめ、
学校生活のさまざまな場面で
主体的に行動することを学びます。

真の自立心を育み、
自分と等しい価値を持った存在として他者を尊重し、
共に生きていくことを学んでいきます。
そして、生徒一人ひとりがそれぞれの特性を活かし、
希望をもって力強く
自分の未来を切り拓いていく力を育みます。





INITIUM SAPIENTIÆ
TIMOR DOMINI

主を畏れることは
知恵の初め

The fear of the Lord is the beginning of wisdom

建学の精神 (ミッションステートメント)

大阪女学院は創造主を畏れ
キリストの教えに従って
一人ひとりを愛し
何が重要であるかを
見抜く力を養い 喜びをもって
進んで社会に仕える人を育む

教育方針

大阪女学院は、キリスト教に基づく教育をめざし、神を畏れ、真理を追求し、愛と奉仕の精神で社会に貢献する人間を育成する。

1

すべての人間は神によって創られたかけがえのない存在であると認識して、人権尊重の精神をもつ人間を育成する。

2

自由で伸びのびした校風の中で、自立した人間を育成する。

3

激しく動搖し、価値観が変化する現代社会の中で、どのような困難にもうち克って、明るく前向きに生きる人間を育成する。

4

正しい知識を身につけさせ、日常生活の雑事をこえて物事の本質を見極め、国際的視野で物事を見る力を持たせる。

5

確かな学力を身につけさせ、生涯にわたって学習を続けていく基礎を確立させる。

6

豊かな情操、高い知性、思いやりの心をもって自分を生かし、他の人を生かす人を育成する。

大阪女学院を導いた 人とことば



創立者
A.D. ヘール宣教師 (右)
初代理事長
J.B. ヘール宣教師 (左)

「我々は来日してごく初期に、キリスト教学校の設立が必要だと思いました。日本では教育に力を入れ官立学校が数多く造られていましたが、そこでは万物の創造主である神や、独立した単位としての人格や自分の行動は、自分に責任があるということを教えることができなかったのです」「生徒のみなさん、あなたが他の人の良いところを一つでも多く見つけることができたら、それだけあなたが進歩したのです」



A.M. ドレナン
ウキルミナ女学校初代校長
1884~1888在任

「私が私に、お前は何を持っているのかとお尋ねになったようでしたので、『英語だけです』と答えますと、こうおっしゃったような気がしました。『自分が持っているものを使いなさい』。私が英語を教えるのは、英語教育を通して、あなたがたに聖書の教えを聞かせたいと思うからなのです」



A.E. モルガン校長
ウキルミナ女学校校長
1893~1897、1899~1914在任

「ミッションスクールの目的は、教育だけでなくキリスト教教育です。これら2つが結ばれて1つの教育理念になったものです。このような成果は官立学校では得られません。私たちの学校には、役に立つ訓練をキリスト教の雰囲気と環境の中で与えることのできる教師がいます。すべてにおいて私たちがめざすことは、何らかの方法で働く義務を悟り、正直に仕事をすることを誇りとし、日常生活の雑事を越えて物事を見抜く力のある人間を形成することです」



森田金之助校長
日本人初の校長
1925~1960在任

「この学校では、教育を宗教宣伝に用いるのではなく、宗教は教育になくてならぬものだと考えています」「この学校では、生徒の名誉と学校の名誉のどちらかと言われたら、躊躇なく生徒の名誉のほうを大切にします」

139th
since 1884

大阪女学院のあゆみ

ミッションスクールとして創立された本校は、キリスト教に基づく教育により、多くの生徒を世に送り出していました。新しい挑戦を重ねながらも、根幹にある建学の精神は変わることなく139年間、脈々と受け継がれています。

1884

ウキルミナ女学校 (Wilmina Girl's School、維耳美那女学校) がカンバーランド長老教会のミッションスクールとして開校しました。生徒数は3名。場所は大阪府西区川口町外国人居留地(市制は1887年から実施されました)。現在の大坂市西区川口町ですが、創立当初は大阪府西区が正しい地名。)、校長はA.M. ドレン先生 (Mrs.America M.Drennan) で、女学校設立のために前年4月にアメリカから来阪した教育宣教師です。

1886

大阪一致女学校が、米国北長老教会のミッションスクールとして開校しました。生徒数は14名。場所はウキルミナ女学校の道路を挟んだ真向かいにありました。校長はA.E. ガーヴィン先生 (Mrs.Anne Garvin) で、4年前から来日して女学校創立の準備をしていました。

1888

大阪一致女学校は大阪府西成郡清堀村に土地を購入し、校舎を新築、移転しました。この場所が現在の大阪女学院の所在地で、その後、町名は大阪市東区仁右衛門町と改名され、さらに1979年2月より東区(現在は中央区)玉造2丁目26番地54号と表示変更されました。

1892

大阪一致女学校は浪華(なにわ)女学校と改称しました。

1904

ウキルミナ女学校と浪華女学校が合併し、校地・校舎は浪華女学校のものを用い、校名はウキルミナ女学校を継承しました。合併後の校長にはウキルミナ女学校の校長A.E. モルガン先生 (Miss Agnes E. Morgan) が就任しました。生徒数は150余名。

1940

政府が外来語に由来する全学校に校名の変更を指示したため、森田金之助校長はウキルミナ女学校を「大阪女学院」と改称しました。

1945

戦災で全校舎焼失。敗戦後、バラックの校舎を建てて授業を再開、数年後アメリカ長老教会の援助や多くの人々の努力によって校地を拡張、チャペル、校舎再建を進めました。

1947

新学制の大阪女学院中学校が発足。

1948

新学制の大阪女学院高等学校が発足。

1968

大阪女学院短期大学が開学。

1971

高等学校・英語科設置。

2003

高等学校・英語科が文部科学省より、「スーパー・イングリッシュ・ランゲージ・ハイスクール」の指定を受けました。

2004

大阪女学院大学が開学。

2009

大阪女学院大学院が開学。

2018

国際バカロレア・ワールドスクールに認定。高等学校・英語科に国際バカロレアコースを設置。





Education 01

キリスト教教育

キリスト教教育で思いやりの心や
豊かな情操を育んでいきます。

一人ひとりが神によって創られたかけがえのない存在として愛されていると知ることは、どのような困難にも明るく前向きに生きる力になります。学校生活は必ず礼拝から始まり、心静かに自分自身と向き合う時間があります。中学から高校までの6年間「聖書」の授業、修養会、伝道週間、クリスマスなどの宗教行事から、愛と奉仕の精神を学び、思いやりの心や豊かな情操を育んでいきます。



キリスト教に基づいた学校行事



花の日礼拝

アメリカの教会からはじまった礼拝で、自然の中の神の恵みに感謝し愛を実践する活動です。生徒が花を持ち寄ってチャペルを飾り、放課後には花束を持って、地域の病院や施設などを訪問します。



収穫感謝礼拝

アメリカの収穫感謝祭に由来する礼拝です。本校でも、11月に野菜や果物をチャペルに飾り、自分の命を支えている豊かな神の恵みの一つひとつに深く感謝して礼拝します。



伝道週間

多くの講師を招く一週間は、聖書の話からより良く生きることについて学びを深めます。また、期間中はクラスでの懇談を行い、自分自身を見つめ直す大切な時間となっています。



人権学習 (解放教育)

あらゆる差別や、平和についての正しい認識を持ち、自分自身の心の解放をめざすことを目的とした教育です。年6回の「解放ホームルーム」や中高全体で行う「全体解放」など、真の自由について学んでいきます。

Education 02

女子教育

主体的に行動し、あらゆる可能性に挑戦する。世界中、必要とされる場所で、自分らしい花を咲かせることのできる女性の育成をめざしています。



女性だからこそその視点、発想やリーダーシップを、今、世界は必要としています。自身のありのままで学べる自由な環境の中で、物事の本質を見つめ、自律的、主体的に行動し、また、社会における性別の役割意識にとらわれることなく、あらゆる自分の可能性に挑戦しながら、世界中必要とされる場所で、自分らしい花を咲かせる。そんな女性の育成をめざします。



Education 03

国際理解教育

自分らしさを生かして
世界と繋がる。
ともに、よく生きるために学び。



Education 04

サイエンス

充実した設備環境で自然科学の観察・実験に取り組み、
考える力や思考力を身につけることを目標としています。

大阪女学院の理系教育は、自然科学に興味を持ち、自ら進んで観察・実験に取り組んで、考える力や科学的思考力を身につけることを目標としています。自然科学領域における知識と学力は、思考実験やレポートを取り入れた理科教育、少人数制できめ細かく基礎学力の定着をはかる中学での数学教育によって構築されます。特に理科の実験環境は卓然しており、中高で5つの理科実験室を有し、生徒は2種類の顕微鏡（実体顕微鏡と光学顕微鏡）を一人に一台ずつ使える環境で実験に臨んでいます。また、様々な特別プログラムや大阪大学理学部との高大連携プログラムも充実しており、自然科学各分野に対する生徒の関心、学習意欲を開拓しています。

Education 05

英語教育

基礎から学び、
コミュニケーションのための英語へ。

大阪女学院は、言語についてのスクールポリシー（学校の方針）を定めており、そこには、英語を日本語に次ぐ第二使用言語とすることが謳われています。

大阪女学院では、英語の授業だけではなく、様々な行事や学校生活の中でネイティブスピーカー教員と会話するなど、日常的に英語を使用する環境があります。

もちろん、入学当初は、大半の生徒が一言も英語を話せません。基礎から英語を学び、表現力とコミュニケーション能力を着実に伸ばせるシステムが大阪女学院にはあります。

大阪女学院の英語教育のルーツは古く、学校を設立したアメリカ人宣教師がコミュニケーションのための英語教育を実践していたことに遡ります。その教育の伝統は綿々と受け継がれているのです。

英語教育のポイント

POINT 1

中高一貫教育を生かした ネイティブスピーカーによる授業

英語の授業のほかに、アクティブラーニング(AC)という独自の科目を1990年より設けています。

中学1年のネイティブスピーカーと日本人教員とのチームティーチングに始まり、中高一貫の利点を生かし、高校入学後も段階的に実践的コミュニケーションツールとしての英語を学んでいきます。さらに、ネイティブスピーカーによる授業を通して、外国文化への理解を深めるとともに、英語でのコミュニケーションに必要な力を養成します。

POINT 2

英語運用能力測定に挑戦

英語運用能力の到達度を測るGTECは中学から高校2年まで受験します。高校では英検とIELTSでの高評価を目指して学びを展開します。自身の志望する進路に必要とされる検定試験の受験が奨励され、高得点に必要な英語運用能力の醸成を目指した英語の授業が展開されています。

POINT 3

学校生活に密着した 英語を使う環境づくり

高等学校英語科では、授業時間以外にも英語に親しむ機会として、英語礼拝、英語だけで過ごす英語キャンプ（高1）、マルチカルチャーデイ（高2）などを設けています。

また在日留学生とディスカッションやプレゼンテーションの実践を集中的に学ぶエンパワメントプログラム（高2）、その準備のためのエンパワメントプログラム（中2）を行います。



夏期海外研修（高1）



国際特別プログラム

中学校では国際特別入学生・帰国生・英検準2級以上取得者を対象に、英語コミュニケーション力を向上する活動として、プレゼンテーションやディスカッションなど、様々なアクティビティを週1回放課後の時間に行っています。



留学プログラム

姉妹校への交換留学を含め、世界中の国と地域へ毎年約20名の高校生が留学へ飛び立っています。夏休みを利用した姉妹校への短期交換留学、3ヶ月の中期留学、そして約10ヶ月の年間留学があります。慣れた環境を離れ、あらゆる困難を一人で乗り越える経験は、生徒を将来の目標を明確に持ち自己表現ができる自立した女性へと成長させています。この経験を糧に希望の進路を叶える生徒が多く、中には海外大学へ進学する者もいます。



姉妹校・留学生受け入れ

オーストラリアにある姉妹校 Ravenswood School for Girls（シドニー）から、短期の交換留学を受け入れています。また、YFU（Youth for Understanding）からは年間留学生を毎年受け入れています。様々な文化圏から集まつた留学生との日常的な交流を通して、異文化理解と日本文化理解を深め、互いを尊重し合う心を養っています。



Career Guidance 01

国内進路

一人ひとりの特性を伸ばし、 その先の進路を見据えた中高一貫教育

中高一貫の教育計画により、学習効果の高い授業を展開しています。学習に臨む姿勢を育むことから始まり、進路希望の多様化に対応した多彩なカリキュラムで生徒の可能性を広げていきます。大阪女学院では、中高の6年間を進学準備のためだけの期間とは捉えず、自己の特性に気づき、自分の力で未来を切り拓いていけるようになることに重点を置いています。その結果、高い知性と生きる力を身につけた多くの生徒が、大学進学などの希望する進路に進み、それぞれの道を歩んでいきます。

高大接続 (高等学校と大学を繋ぐ道)

協定校について



関西学院大学



同志社女子大学



神戸女学院大学



Career Guidance 02

海外進路

教育のグローバル化が進行する今日、大学進学を海外に求める生徒が多くなってきています。大阪女学院では、進路指導部に海外進路担当の先生（カレッジ・カウンセラー）が配置された、専用の相談室を開設しています。ここでは、海外進路を志す生徒に個別の対応をして、海外の大学や奨学金の情報を提供し、出願など海外進学準備の手助けをしています。その相談室は、生徒たちには「ワールド・カフェ」の名で親しまれていて、大学進学に限らず、将来グローバルに活躍する自分をイメージする生徒が集い、将来の海外における可能性を考える場として、生徒全員に開かれています。

Memorandum of Understanding

（海外大学との協定）

協定校について



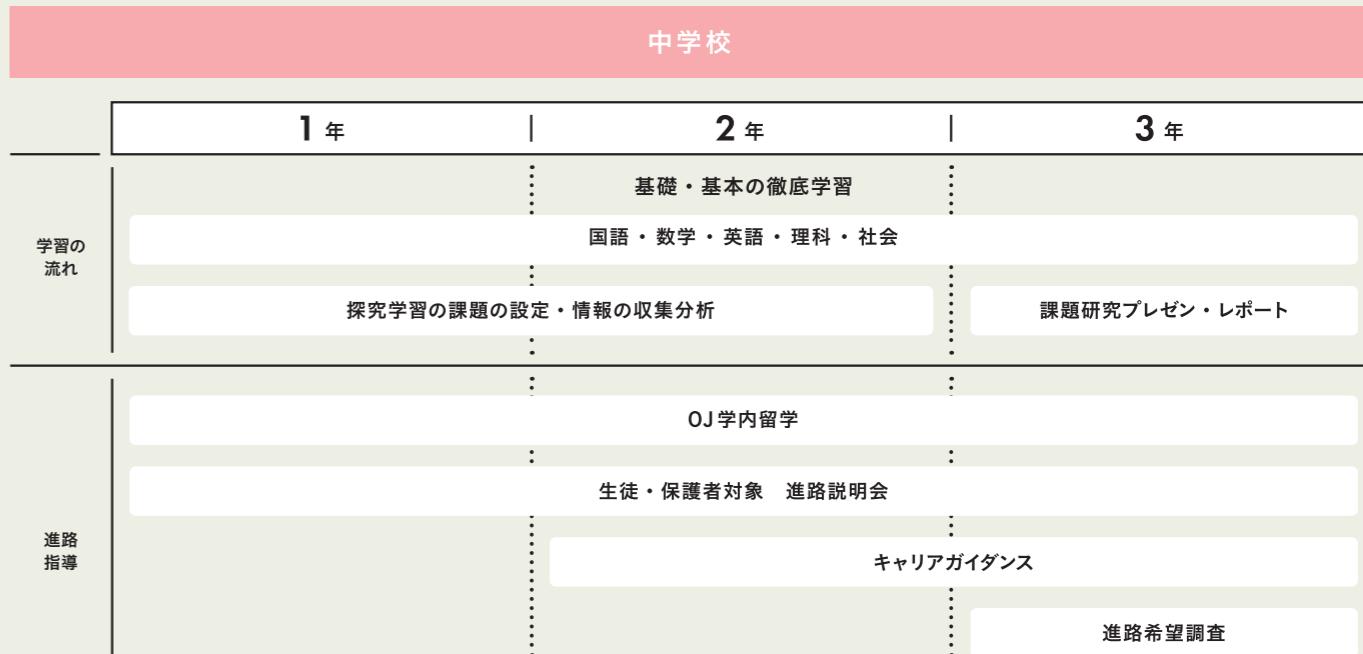
実践大学
(台湾)

Temple University
Japan Campus

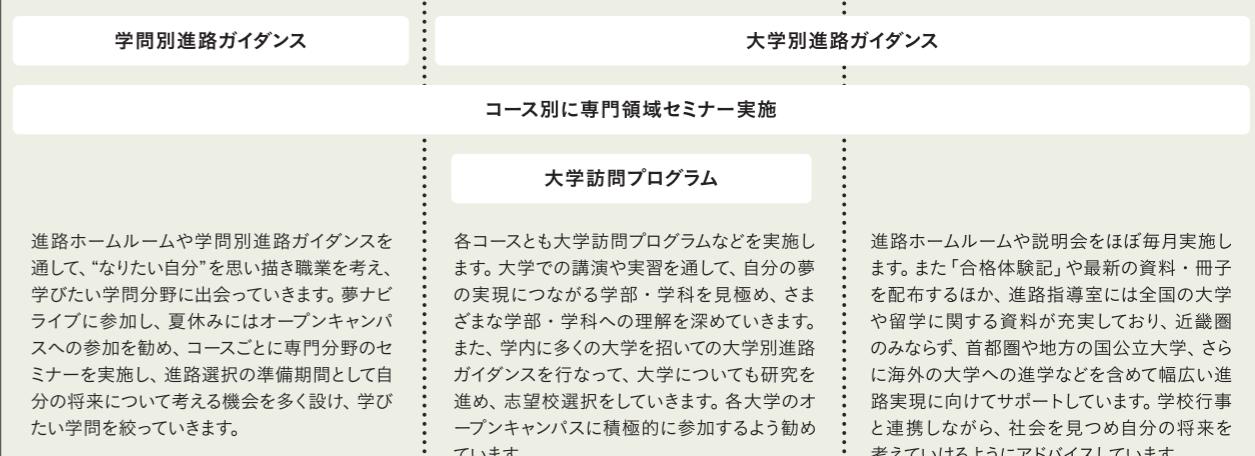
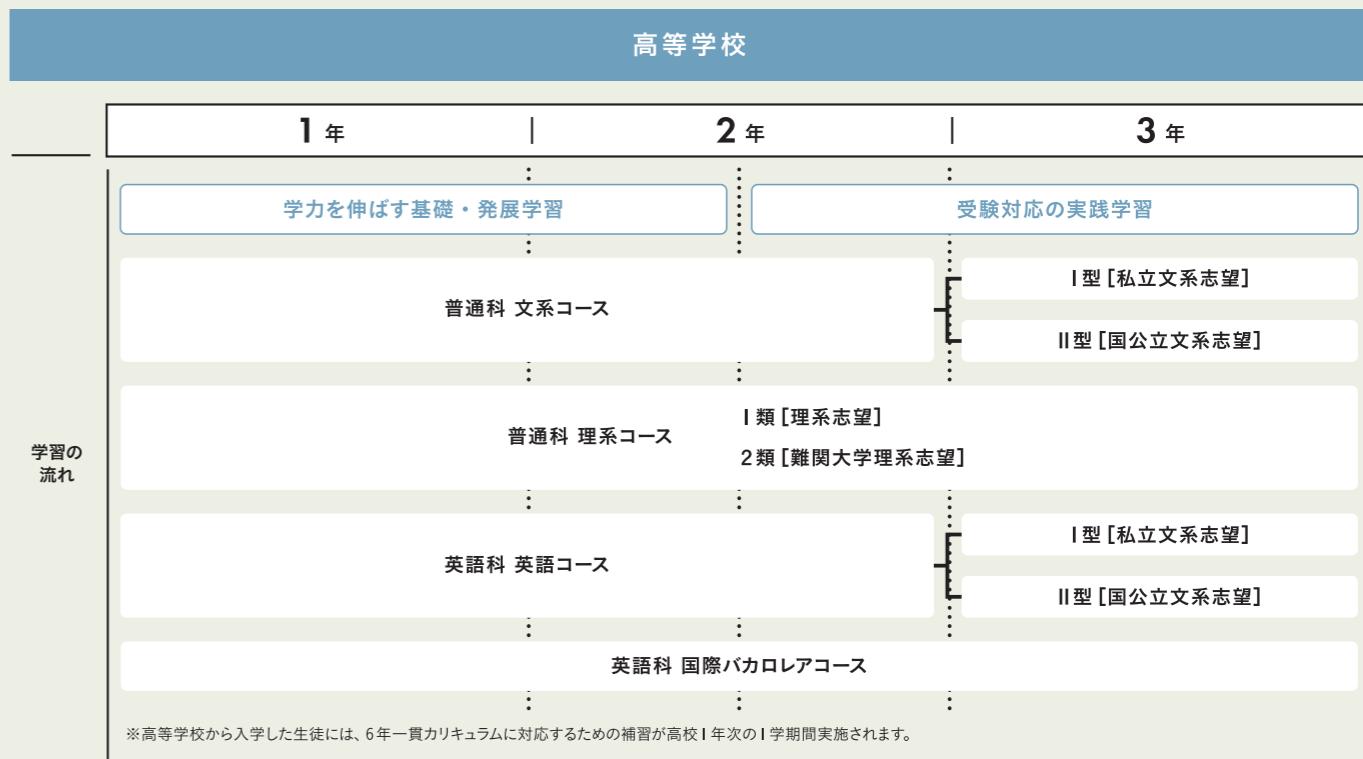


Trinity Western
University (カナダ)

MASARYKOVA UNIV.
ハンガリー・チェコ
医学部 国立大学



中学ではコース分けをせず、さまざまな学びと教養（リベラルアーツ）を通して自分の適性や関心を見極め、中学3年次に高校の普通科文系・普通科理系・英語科の中から最も適した進路を自分で選択できるように指導します。また、独自のダイアリーを導入し、計画的な学習と進路を考えられるよう指導しています。





Junior High School

中学校

....

基礎学習の習得から、さらに踏み込んだ豊かな学習で

自己の特性に気づく3年間

基礎・基本の 徹底學習

学びの ポイント

論理力・言語能力を養成
中学1・2年では図書館やITを利用した情報の収集・整理の仕方や、感想・意見をまとめ、適切に表現する方法を学びます。

学習サポート
授業以外の単元、個人補習の他、学期末の特別編成授業、1・2年対象の学習サポート等、各自の学習状況に合わせたサポートも行っています。

聖書

創立者ヘルム宣教師一家の志、新約聖書のイエス・キリストの生涯を通して人を愛する生き方、また旧約聖書から神を畏れて生きる知恵を学びます。

社会

歴史は1年次から3年次に、地理は1年次と2年次に概要を学習し、基礎学力を身につけて高校に備えます。公民は3年次に政治・経済・国際社会等に関する基礎的な内容を現代史と併せて学習します。

理科

教科書の内容にとどまらない化学実験や顕微鏡観察、学内の植物を使った実験、フナやイカの解剖などを二つの実験室を最大限に活かして授業展開しています。体験を通して、生徒の興味関心を引き出し、科学的な思考力を養います。

数学

1年次から少人数分割授業を実施しています。きめ細やかな授業で、生徒一人ひとりの能力を引き出します。3年次には、高校の内容も一部学習します。

国語

教科書以外にも有名な文学作品に取組み、読解力を伸ばします。また、弁論大会を通じて自分の考え方を構築し、表現する力を養います。3年次には校内で狂言を鑑賞し、伝統芸能に親しみます。

英語

言語を習得するプロセスを重視して、無理なく授業が展開され、英語での高いコミュニケーション能力を培います。2年次から、少人数で行われる授業によって英文速読の力をつけます。

音楽

歌唱とリコーダーの実技を中心に、楽典、鑑賞の学習を取りながら感性を育てています。また、クラスごとにハーモニーを創り出す合唱祭を行っています。

技術家庭

18歳成人を踏まえて家庭生活や消費生活、経済活動の基礎知識や衣食住を中心としたものづくりを作品制作や実習を通して学びます。

美術

1年次は「見つける」、2年次・3年次は「触れる」をテーマに、絵画、彫刻、CG、陶芸など多彩な分野の創作を取り組みます。

保健体育

心身ともに健やかな生活を送るために必要となる基礎的な身体能力や、身体に関する知識をスポーツ競技や講義を通して身につけます。

一人ひとりの進路に対応することができる

カリキュラム

Curriculum of Junior High School



● 中学校 JUNIOR HIGH SCHOOL ●

- POINT 1 学びのポイント
高等学校の3つの選択肢に対応できるカリキュラム
- POINT 2 愛と奉仕の精神から心身共に成長することができる
- POINT 3 体育大会や文化祭など楽しい行事が豊富

LEARNING POINT
将来自信を持って、世界で活躍できる英語教育を目指しています。

YOUR FUTURE
TEACHER'S VOICE
中藤 優子先生
本校は今年で創立139年を迎えます。旧ウヰルミナ女学校時代より「生きた英語教育 (Authentic English)」を提唱し続けてきました。この教育内容は今日も大切に受け継がれています。本校の教育方針である「愛と奉仕 (Love and Service)」は学びの中で世代を超えて守り続けられました。本校の英語学習は単に受験科目の一つと考えるのではなく、世界の人々と「愛と奉仕」をもってつながるための「国際言語」であることを意識して指導しております。本校で学んだ生徒たちが将来自信を持って世界で活躍できる英語教育を心掛け取り組んでいます。

カリキュラム (2024年度入学生)														
教科 学年	聖書	国語	社会	数学	理科	保健体育	音楽	美術	英語		技術家庭	総合学習	H・R	合計
	英語	AC												
1年	1	5	4	5	4	2	1	1	5	2	2	1	1	34
2年	1	5	3	5	4	3	1	1	5	2	2	1	1	34
3年	1	5	4	5	4	3	1	1	6	1	1	1	1	34

※ACはアクティブ・コミュニケーションです。※書写は国語の授業の中で実施しています。※保健体育、美術、音楽は集中講義を実施しています。

※「総合的な学習」は、中学3年間を通して人権・平和学習・文学など幅広いテーマの中から、主体的に調査し、自らの思索を深め、コラム・プレゼンテーション・レポートなどで表現するスキルを身につけます。

中学校では特別のコースを設けず、全員が同じカリキュラムで授業を行います。

生徒一人ひとりが、将来の自分の生き方や進路を考えていく際に、高等学校への三つの選択肢（普通科文系・普通科理系・英語科）に対応できるように考えられています。

大阪女学院中学校のスクールライフ

SCHOOL LIFE

Osaka Jogakuin

Junior High School

ある1日の過ごし方

大阪女学院に通う中学生の、

実際のスクールライフをご紹介！

1時限 数学

9:00 ~ 9:50

「難しい」と感じる問題が分かったときは本当に嬉しい。先生は質問もしやすく、分かるまで教えてくれます。



3時限 AC

11:00 ~ 11:50

ネイティブスピーカーの先生と英語で話す貴重な機会。楽しく和やかな雰囲気で授業は進みます。でも発表の時は緊張します。



4時限 国語

12:35 ~ 13:25

文章を書くことの多い大阪女学院。弁論大会では多くの人の考え方を聞くことができます。文庫本を使った授業もあります。



6時限 技術家庭

14:35 ~ 15:25

初めて作る携帯プレイヤーやバーナー、手提げ袋、そして炊き込みご飯。難しいけど、自分達で作ります。ちょっと大人になった気分です。



下校

完全下校18:30 冬は18:00

友だちと今日の出来事を話しながら駅までの道を歩きます。一番楽しい時間かも。「さようなら、また明日ね！」



朝の礼拝

8:30 ~ 8:50

必ず礼拝から始まる一日。みんなで讃美歌を歌い、聖書のお話に耳を傾け、とても心が落ちてくひとときです。



2時限 体育

10:00 ~ 10:50

バスケ、テニス、ソフトボール、ダンス、夏は水泳、真冬の女学院めぐり（長距離走）と、いろいろなスポーツに挑戦できます。



お昼休み

11:50 ~ 12:30

毎日待ち遠しい、賑やかで楽しいお昼休みです。食堂の日替わりランチは人気メニュー。



5時限 理科

13:35 ~ 14:25

化学実験・動植物の観察・DNAの解剖・・・ドキドキの体験をしながらの勉強です。でも、一番楽しそうなのは先生かも。



放課後

授業終了

たくさんの種類のクラブはどれも一生懸命、それぞれの輝きを放っています。クラブの仲間は厳しくて温かい、特別な存在。



Have a nice day!!





Senior High School

高等學校

◆◆◆

個々の適性と進路を考えて設定された
多様なコースで知識を深める3年間

普通科

文系

Humanity Course

人文科学系、社会科学系、芸術系など文系学部進学を志望するためのコースです。高校2年次までは、幅広い教科の学びをするカリキュラム編成になっています。高校3年次では、私立大学志望と国公立大学志望のコースに分かれて、さらに希望学部の受験に必要な科目を選択して学習していきます。



LEARNING POINT 学びのポイント

- POINT 1** 幅広く教科を学べる
- POINT 2** 進学希望に合わせてコースが選べる
- POINT 3** 文系独自のセミナーで文系の卒業生と交流できる

文系領域を幅広く学び、めざす進路の選択肢を広げます。

YOUR FUTURE
TEACHER'S
VOICE

星 匠浩 先生

文系主任

普通科文系コースは個性豊かな生徒が沢山いて、どのクラスも明るく元気いっぱいです。一つの教科に特化せず、文系科目を中心に幅広く学ぶので、生徒達の興味関心や希望進路は多岐にわたります。日々の授業や友達とのふれあいの中で自分が将来本当にやりたいことは何かを考えることが、悔いのない大学、学部の選択に繋がります。文系独自の行事としては、1年次の3月に文系セミナーと称して、実社会で活躍する卒業生（普通科文系）の話を聴きます。また、2年次の12月に、大学を訪問し、模擬授業を受けたり本校の先輩である大学生との交流会をもつプログラムがあります。



学年		教科	聖書	国語	地歴	公民	数学	理科	保健体育	芸術	外国語(英語)	家庭	情報	探究	合計
1年	必修	1	5	2	2	5	2	4	2	7	2	2	2	34	
2年	必修	1	5	5		4	4	4		6			1	34	
	選択					2				2					
3年	I型	必修	1	5	6	3			3	2	12		2	34	
	II型	必修	1	5	6	3	4	2	3		9		2		

※3年次のI型は私立文系志望・II型は国公立文系志望のクラスです。 ※全学年LHRが1単位設定されています。

普通科

理系（一類・二類）

Science Course

医療や理工、農学系など理系学部への進学を希望する生徒のためのコースです。理科や数学の授業時間数が多く、実験や観察、演習などを通じて、将来、理系分野の進路に進むための学力が培われます。



英語科

英語コース

English Course

専門学科として、授業以外でも、英語に触れる機会を増やすことで「読む」「聞く」「書く」「話す」英語の4技能を高度なレベルで習得します。英語コースは、3年次から私立文系志望のI型と、国公立文系志望のII型に分かれます。



LEARNING POINT

学びのポイント

POINT 1 理系コースにしかできない実験や授業が豊富！



POINT 2 仲間との議論を通して思考を深めることができる



POINT 3 実習、実験により専門的な学びを体験できる



理系行事への参加率の高さが生徒の積極性の証明。

理系の授業では、集中して深く考えたり、活発な議論が展開されたりします。生徒は授業の中でよく考え、内容を具体的にイメージしたあと、互いに意見を交換することによって新たな気づきに至ります。また、理系教科の学習だけではなく、学校行事をはじめ多くのことに関心を持ち、積極的に参加する生徒が多いのも特徴です。理系独自の行事としては、理系セミナー、神戸薬科大学薬学部実習（高大連携プログラム）、信州研修などがあり、科学的思考を楽しみ、訓練する体験ができます。

YOUR FUTURE TEACHER'S VOICE



村 恵正博先生
理系主任

LEARNING POINT

学びのポイント

POINT 1 英語を高度な技能で習得できる



POINT 2 コミュニケーション能力を高めることができる



POINT 3 英語キャンプなど学科独自のプログラムが豊富



「英語で自分の意見を発信できる女性」を目指して。

英語科では「英語を」学ぶだけではなく、「英語で」学ぶ授業がいくつも展開されています。生徒たちはディベートやディスカッションを通して、様々な異なる文化や考え方方に触れ、違いと多様性を受け入れる鷹揚さを身に着けています。「あなたはどう思う?」「あなたならどうする?」が常に問いかけられる授業では、自分の意見を諱せず発信するための経験を積んでいきます。授業外でも英語キャンプやマルチカルチャーディといった、英語科独自の行事も多く、インプットだけではなく、アウトプットの場が多く与えられているところが特長といえます。

YOUR FUTURE TEACHER'S VOICE



柏木 今日子先生
英語学科主任

カリキュラム (2024年度入学生)

学年	教科	聖書	国語	地歴	公民	数学	理科	保健体育	芸術	外国語(英語)	家庭	情報	探究	合計
I年 I類・2類共通	必修	1	5	2	2	7	6	4		5	2		2	36
2年 I類・2類共通	必修	1	5	3		8	6	4		6			1	34
3年	I類	必修	1	5		7	6	3	2	6			2	36
		選択			4	4								
	2類	必修	1	5		6	6	3	2	6			2	35
		選択			4	4								

カリキュラム (2024年度入学生)

学年	教科	聖書	国語	地歴	公民	数学	理科	保健体育	芸術	外国語(英語)	家庭	情報	探究	合計
I年	必修	1	5	2	2	5	2	4	2	8	2		2	35
2年	必修	1	5	5		4	4	4		7			1	33
	選択												2	
3年	I型	必修	1	5	6	3			3	2	12		2	34
		必修	1	5	6	3	3	2	3		10		2	
	II型	必修	1	5	6	3	3	2	3					35
		選択			4	4								

※3年次のI型は私立文系志望・II型は国公立文系志望のクラスです。※全学年LHRがI単位設定されています。

国際バカロレアコース

International Baccalaureate



社会にかけがえのない貢献ができるための資質と能力を開発します。

The International Baccalaureate Diploma Programme (IBDP) offers students an excellent opportunity to think beyond their borders and learn about a wide variety of topics and issues that affect our world. It gives them freedom to explore their own areas of interest, and gain a number of experiences and skills that will benefit them far beyond their formal education. The IB programme goes beyond other school curricula in instilling in students the qualities and abilities that enable them to become "global citizens" who can make a valuable contribution to society, be it at home or abroad. For students looking for a rewarding (and fun!) challenge that requires them to think critically and creatively, producing valuable work both individually and in small groups, I highly recommend the IBDP.

国際バカロレア・ディプロマプログラムでは、ボーダースレスに物事を考え、現在世界に影響を及ぼしているあらゆる問題について広範に学ぶことができます。生徒たちは自由に自らの関心の領域を探求し、これまでの教育の枠組みをはるかに越えて学習者が学びを深める無数の経験とスキルを手にすることができます。国際バカロレアは、最終的に本人が国内・国外どこにいても、社会にかけがえのない貢献ができる地球市民となるための資質と能力を開発します。この点で、国際バカロレアは、他のどのカリキュラムよりも優れているといえるでしょう。批判的・創造的に物事を考え、個人としても集団としても、価値ある仕事を成し遂げようとする挑戦がバカロレアには満ちています。この挑戦は得ることが多いばかりではなく、やっていて楽しい活動です。そんな挑戦を求める人には、国際バカロレア・ディプロマプログラムを、心から勧めたいと思っています。



カリキュラム (2024年度入学生)																				
教科 学年	聖書	国語	地歴	公民	数学	理科	保健体育	芸術	英語	家庭	情報	探究	DP 国語 HL	DP 英語 HL	DP 歴史 HL	DP 数学 SL	DP 生物 SL	DP 美術 SL	DP 知の 理論	合計
1年	1	4	4	2	2	4	4	2	10	2		2							37	
2年	1								4			2		6	8	6	3	3	2	38
3年	1								3					5	7	5	4	4	3	36

※国語・地歴・数学・理科・芸術・英語・知の理論の2・3年生での科目内容は国際バカロレア・ディプロマ・プログラムが定めるものです。
※上記表外のカリキュラムとして、課題論文とCAS (Creativity Activity Service) があり、高校2年生のCASは、総合的な探究の時間に充当します。
※DPは国際バカロレアのディプロマ・プログラムを意味します。※HLはハイアーレベル、SLはスタンダードレベルで、それぞれ3科目ずつ履修します。

英語科国際バカロレアコースのディプロマ・プログラムについて

3つのヨア領域

①

知の理論

Theory of Knowledge - TOK

知識とは何かを探求する学習です。社会の事象を様々な角度から見つめ分析し、批判的な視座で問題をとらえることで学びを深めています。そこから、自己を管理する能力、他者とコミュニケーションをとる能力、新しい知識を開拓していく能力を育みます。

②

課題論文

Extended Essay - EE

ディプロマ・プログラムの科目で学んだことから、自分で研究分野を設定し、それについて調べ、学び、探求して研究を進めます。その研究成果を、論文としてまとめています。

③

創造性・活動・奉仕

Creativity, Activity, Service - CAS

創造的思考を伴う文化的活動・身体的な訓練を伴う体育活動・社会貢献を伴う奉仕活動という3つの分野についての体験的学習を、自分で企画し実践して学びます。その活動についての調査・準備・実施・報告を個人が行い、約半年の共同作業にグループで取り組みます。高度な自主性、積極性、そして協調性が育まれます。



6つの学問領域と本校で学ぶ科目

ディプロマ・プログラムでは、「言語と文学」「言語習得」「個人と社会」「理科」「数学」「芸術」という6つの領域があり、それぞれの領域から学校が選択した一つの科目を学んでいます。英語科国際バカロレアコースでは、「言語と文学」領域から文学 (Japanese A Literature)、「言語習得」領域からは英語 (English B)、「個人と社会」領域からは歴史 (History)、「理科」領域からは生物 (Biology)、「数学」領域からは数学 (Applications and Interpretations)、「芸術」領域からは美術 (Visual Art) を履修します。これら6つの領域から選択する科目は、上級レベル (HL)、と標準レベル (SL) に全て分かれて設定されており、6領域のうち3~4領域を上級レベル (HL)、その他を標準レベル (SL) で履修することが国際バカロレア機構によって定められています。英語科バカロレアコースでは、文学、英語、歴史の3つを上級レベル (HL)、生物、数学、美術を標準レベル (SL) で学びます。授業中の使用言語については、英語と数学が英語で行われ、他の科目は日本語で行われます。

日本の高等学校卒業資格も得られるシステム

英語科国際バカロレアコースの高校1年次では、日本の高等学校卒業資格を得るために履修科目を中心に学びます。2年次からは、国際バカロレアの授業中心となります。その中にも、日本の高等学校の履修科目として認められているものもあります。それらの学習を総合して、3年間の学習で、日本の高等学校卒業資格も得られます。

国際バカロレアのディプロマ資格は認定試験で

国際バカロレアの卒業資格とも言えるディプロマは、高校3年次の11月に世界で一斉に実施される国際バカロレアの認定試験を受け、合格点を取ることで得られます。英語科国際バカロレアコースでは、全ての生徒がこの試験で合格することを目指しています。(コース開設以来、全員合格しディプロマを取得)

大阪女学院高等学校のスクールライフ

SCHOOL LIFE

Osaka Jogakuin Senior High School

ある1日の過ごし方

大阪女学院に通う高校生の、
実際のスクールライフをご紹介！

1時限 国語
9:00 ~ 9:50
様々な時代の文学作品を学んでいます。違う時代の人も今の私達と同じ様に感じていたことがわかるのは嬉しいです！

2時限 美術
10:00 ~ 10:50
自ら選んだ表現方法を通して、ものづくりの楽しさを実感し、自己を表現する力を高めることができます。

3時限 数学
11:00 ~ 11:50
公式を暗記するだけでなく、基礎から発展まで幅広い授業があります。難しい所は先生が理解できるまで付き合ってくれるので心強いです。

4時限 理科
12:35 ~ 13:25
豚の眼球解剖や、DNAの抽出実験はじめはびっくりしたけど、とても興味深い体験でした。

5時限 世界史
13:35 ~ 14:25
今世界で起きている時事問題を取り上げたり、身近な映画等からも、世界の歴史を学びます。歴史を学ぶことで“今”を知ることができます。

6時限 英語
14:35 ~ 15:25
色々な国から来たネイティブスピーカーの先生達と、様々な話題について話し合い、意見を交わすことで世界の広さを感じる授業です。

放課後
授業終了
たくさんの種類のクラブはどれも一生懸命、それぞれの輝きを放っています。クラブの仲間は厳しくて温かい、特別な存在。

朝の礼拝
8:30 ~ 8:50
必ず礼拝から始まる一日。みんなで讃美歌を歌い、聖書のお話に耳を傾け、とても心が落ち着くひとときです。

お昼休み
11:50 ~ 12:30
毎日待ち遠しい、賑やかで楽しいお昼休みです。食堂の日替わりランチは人気メニュー。

7時限 TOK(知の理論)
15:35 ~ 16:25
知の理論(TOK)では身近なニュース、OGとのセッション、企業訪問など様々な題材から学びを深めます。

Have a nice day!!

どこを切り取っても
楽しかった思い出が
浮かんでくる学校生活。

5歳ぐらいの頃、女学院のキャンパスを訪ねることが度々ありました。小さかった私に優しく声をかけてくれた生徒さんたちの、制服を着た凛とした姿に強く憧れたの覚えています。在学中は応援団長をさせてもらいましたが、他の学校行事や日々の学習など、何事にも全力で取り組みました。中高時代を振り返ると、どこを切り取っても楽しい思い出しかありません。卒業して感じるのは、女学院での学びを通して、全てにおいてポジティブな人間になれたことです。今、幼稚園の先生をしていて、社会に出てから、女学院での学びや様々な人たちとの関わりが生きているあと実感しています。後輩たちは女学院で過ごす一日一日を大切に楽しんで欲しいと願っています。

卒業 2011年
幼稚園教諭

廣田 美怜 さん



大阪女学院で学び、
世界へ羽ばたく



卒業生たちから
あなたへ贈るメッセージ

ケンカして、仲直りして、
励まし合った友達がいた
最高の6年間。

女学院では、どんな行事も生徒主体で運営するので、みんな本気です。だからこそ、時には友達と意見が合わないこともあります。そうやって同じ時間を過ごした友達との思い出が、一番の宝物です。

受験を控えた高校3年の3学期、図書館で友達と一緒に勉強やおしゃべりをして、最後はお互いを励まし合いました。つらい受験を最後まで頑張れたのは、間違いなく友達がいたからです。教育大学に進学した私の目標は、理科の教員になること。女学院で出会った先生方のような教員になりたいです。これから女学院を目指すみなさんも、最高の3年、または6年を過ごしてください。

卒業 2018年
高等学校教諭

藤田 美保 さん



大阪女学院の公式Webサイト内の「Voice of Graduates」でさらに多くの卒業生からのメッセージをご覧いただけます。



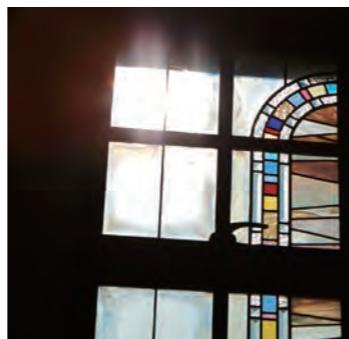
CAMPUS LIFE

大阪女学院でのキャンパスライフ



CONTENTS

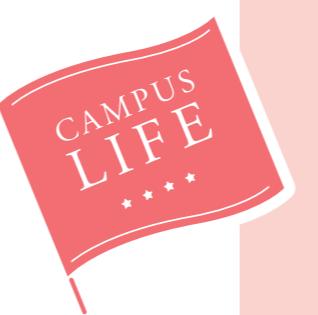
- 年間行事 ANNUAL EVENTS
- クラブ活動 CLUB ACTIVITIES
- 施設紹介 SCHOOL FACILITIES
- 制服紹介 SCHOOL UNIFORMS



大阪女学院には、宗教行事、文化行事、体育行事などの学校行事があり、多くは生徒が中心になって運営する自主的な活動であることが大きな特色です。豊富な行事を通じて、自立心を育み、他者との共生を学んでいきます。また、「すべての人間は、神によって創られたかけがえのない存在である」というキリスト教精神に基づき、他者との違いを互いに認め合って生きていくことの大切さを学びます。

年間行事

ANNUAL EVENTS



4 April

- 入学礼拝
- 春の遠足
- イースター礼拝



10 October

- 文化祭



11 November

- 収穫感謝礼拝
- 弁論大会（中学）



12 December

- 人権学習 / 音楽会
- 公開クリスマス
- マルチカルチャーデイ（高2英語科）



1 January

- 弁論大会（高1 / 高2）



6 June

- 体育大会
- 花の日礼拝
- 文楽鑑賞（高1）



7 July

- 修学旅行（中3 / 高2）
- 合唱祭（高3）
- 水泳大会（中学）
- 人権学習フィールドワーク（中学）
- 修養会（中1・2 / 高1・3）



8 August

- 狂言鑑賞（中3）
- 水泳大会（高1）
- 海外夏期英語研修（高1希望者）
- エンパワメントプログラム（高2英語科）
- プレエンパワメントプログラム（中学希望者）



9 September

- 伝道週間
- 合唱祭（中学 / 高1・2）



PICK UP!!

中高生徒会

大阪女学院の生徒会は、全校生徒から選挙で選ばれた役員を中心に、1年間を通して様々な学校行事を企画・運営しています。主な活動は新入生を歓迎する入学礼拝に始まり、クラブ紹介Dayや体育大会、文化祭の運営など、多彩な行事に力を合わせて取り組んでいます。学校行事の企画運営を通して多くのひとたちと関わることによって感謝の気持ちの大切さに気づき、一人ひとりの力が集結すると大きなことが出来るという達成感や充実感を味わっています。





クラブ活動

CLUB
ACTIVITIES

クラブ活動には運動部、文化部、宗教部があり、それぞれの部が独自のスタイルと内容で活動を行っています。どのクラブにも魅力がありますが、生徒の表情の輝きは一様に「仲間とともにある喜び」に溢れています。



バトン部

中学生から高校生まで一緒に、心を合わせて踊っています。厳しいけれど踊りきった時の感動や達成感は何物にも代えられません。深い団結力で2018年度の全国大会では高等学校ポンポン編成の部で全国1位である理事長賞を勝ち取りました。コロナ禍を乗り越え、2021、2022年度も金賞を獲得しました。



陸上部

日々の練習では、走るだけではなくハードル、走幅跳などの様々な競技を取り組んでいます。
夏休みや春休みには、合宿を行っています。



スキー部

オフシーズンにはローラースキーをはじめ、基礎体力作りをしています。
冬には長野県で合宿を行い試合に臨みます。近年は全国中学・インターハイ・国体に出場しています。



勉強と部活の両立をモットーに、全国大会を目指して活動しています。



サッカー部

中学高校と一緒に活動することで先輩後輩関わらず仲が良く、楽しく活動しています。初心者が多く、コーチに教わりながら試合に向けて練習に励んでいます。



軽音楽部

毎年、夏休み中に開かれる大会に出場しています。
この大会の他にも4月の新歓ライブや文化祭での発表のためにバンドごとに活動しています。



施設紹介

SCHOOL
FACILITIES

都心にありながら、自然に囲まれたキャンパスは、多感な青春時代に豊かな情操を育むうえで最適な環境です。本校の伝統を物語るホールチャペルや、洋館の趣を漂わせる校舎、コンピューター設備を整えたマルチメディア教室や図書館など、充実した施設が生徒の学びを支えています。またユニークなデザインのキャンパスでは、各所に車イスで利用できるトイレやエレベーターが設置されています。



1 ホールチャペル

歴史ある建築物でありながら、大型スクリーンやプロジェクターなど付帯設備も充実。毎朝礼拝が行われています。

5 学院食堂

ランチや麵類、焼きたてパンやデザートなどの多彩なメニューが自慢。外光がふんだんに入る明るい食堂です。

9 音楽室

個性を育む音楽教育も重視。中学と高校の各音楽教室にはベーゼンドルファーのピアノを備えています。

2 グラウンド

緑豊かな環境にあるグラウンド。体育大会には、中高生が一堂に会し白熱した競技が繰り広げられます。

6 図書館

総面積1,270m²、約17万冊を超える蔵書や、DVD・CDなども備え、インターネットの利用も可能です。

10 調理実習室

薪を利用して焼くピザ窯があります。調理台は女学院オリジナル。調理の後、広々としたテーブルで楽しく試食します。

3 体育館

体育の授業やクラブ活動など、生徒たちが日々汗を流しています。

7 プール

図書館の屋上にあるプールは、体育の授業や水泳大会、クラブ活動などに使用されています。

11 保安室

正門・南門には保安室を設け、校内の出入管理を徹底。警備や安全管理を厳しく行い生徒の安全を守っています。

戦火をくぐりぬけた
エノキと泰山木

本校のシンボルマークであるホールチャペル側のエノキは、校歌にも歌われるほど、大変歴史のある樹木です。また、泰山木も戦時中に焼夷弾により半分が焼け落ちながら、現在も青々と葉を茂らせています。

PICK
UP!

校舎の見どころ

ヴォーリズ建築のホールチャペルが国登録有形文化財(建造物)に登録、また北校舎と共に「BELCA賞」受賞

日本の西洋建築史に多くの功績を残したウィリアム・メレル・ヴォーリズの設計によるホールチャペルが国登録有形文化財(建造物)に登録されました。同じく、ヴォーリズ建築の北校舎とともに、適切な維持保全で、長年活用されている建物に贈られる「BELCA賞(ロングライフ部門)」を受賞しました。また、緑豊かなキャンパスも「大阪府施設緑化みどりの景観賞最優秀賞」を受賞、高い評価を得ています。

制服紹介

SCHOOL
UNIFORMS活動的な
パンツスタイル

夏・冬それぞれの生地で、活動的なパンツのオプションがあります。夏のブラウスにはパンツにも合わせやすい角衿のタイプも選べます。

清楚で爽やかな
夏スタイル

夏のブラウスは愛らしいラウンド型の衿と袖口のカフスが特長。夏スカートと合わせることで清楚で爽やかな印象に。

一番人気の
女学院スタイル

紺ブレザーとジャンパースカートは、まさに憧れの“女学院スタイル”。気候や好みに合わせて使い分けます。寒い時にはブレザーの中に着用するセーターがあります。

UNIFORM DETAIL!



CHECK! 校章

校章は、中学はシルバー、高校はゴールドと色分けされています。ボタンにもエンブレムと同じ『十人のおとめ』がデザインされています。



CHECK! スカート生地

上品なヘリンボーン生地、夏冬で風合いの違いを楽しめます。



CHECK! 通学カバン

カバン・ソックスについては、特に規定はありませんが、推薦品として、校章マーク入りのカバン、ファミリアとコラボしたスクールバッグ、軽量で使いやすいリュックがあります。

PICK
UP!

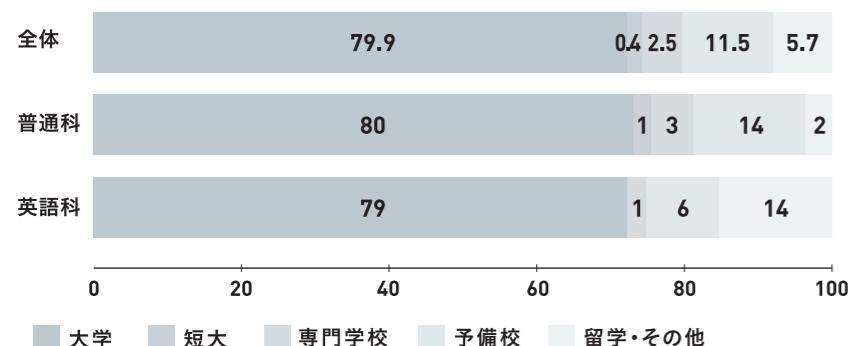
制服エンブレムストーリー

制服の胸エンブレムは、聖書に出てくる「十人のおとめ」のたとえ話(マタイによる福音書25章)を图案化したものです。これには大阪女学院で学ぶすべての人たちが、それぞれの人生の中で本当に大切なものに目を向け、神の呼びかけにいつも心を開くことができるようになって欲しい、確かな真理を学んで歩んでほしい、という願いが込められています。



進路状況

高等学校 2023年3月卒業生の進路



大学合格状況 (過去3年間の合格延人数)

国公立大学	2021-2023年卒 3カ年総数
大阪大	3 (1)
神戸大	8
北海道大	2
大阪教育大	5
京都府立大	2
京都市立芸術大	1 (1)
奈良女子大	2 (1)
神戸市外国語大	2
和歌山大	1
愛媛大	1
高知大	1 (1)
鳥取大	1
島根大	2 (2)
香川大	1
奈良県立大	3 (1)
和歌山県立医科大	1
筑波大	1
山梨大	1
奈良教育大	2 (2)
岡山大	2
埼玉県立大	1 (1)
大阪公立大	9 (1)
奈良県立医大	2
九州大	1
横浜市立大	1
その他国公立大	9 (3)
国公立大学合計	65 (14)

私立大学(関西)	2021-2023年卒 3カ年総数
関西学院大	151 (4)
関西大	68 (6)
同志社大	56 (3)
立命館大	52 (10)
近畿大	234 (26)
同志社女子大	77 (6)
神戸女学院大	34 (2)
武庫川女子大	46 (5)
龍谷大	51 (12)
佛教大	5 (2)
甲南大	16 (1)
関西外国語大	22 (2)
京都薬科大	3 (2)
大阪医療大	12 (1)
神戸薬科大	6 (1)
関西医大	9 (3)
関西医療大	4 (1)
兵庫医科大	6
京都女子大	35 (5)
摂南大	48 (4)
私立大学(関東他)合計	99 (27)
私立四年制大学合計	1485 (170)
短期大学	33 (2)
私立大学(関西)合計	1386 (143)

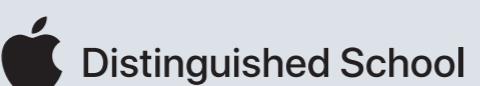
大阪女学院大学

国際・英語学部／大学院 21世紀国際共生研究科

大阪女学院短期大学

英語科

<https://www.wilmina.ac.jp/> 大阪女学院大学 検索



大阪女学院大学への合格状況 ()内は入学者数		
2023年	2022年	2021年
普通科 4 (3)	2 (2)	9 (5)
英語科 3 (2)	2 (1)	11 (1)
合計 7 (5)	4 (3)	20 (6)

THE 世界大学ランキング
日本版2023
国際性 全国3位 女子大1位

大阪女学院短期大学への合格状況 ()内は入学者数		
2023年	2022年	2021年
普通科 1 (1)	2 (2)	5 (3)
英語科 0 (0)	0 (0)	3 (1)
合計 1 (1)	2 (2)	8 (4)

大学合格者中の理科系等合格状況

学部	校名	合格者数
医学部	神戸大	1
	奈良県立医大	1
	藤田医科大	1
	大阪医薬大	1 (1)
	兵庫医大	1
獣医学部	酪農学園大	2
	岡山理大	1
	九州大	1
	昭和大	1
歯学部	愛知学院大	1
	大阪歯大	1
	京都薬大	1 (1)
	同志社女子大	2
	大阪医薬大	3
薬学部	近畿大	2
	摂南大	2
	神戸学院大	5
	武庫川女子大	2
	東京医療保健大	3
	京都光華女子大	1
	同志社女子大	2
	明治国際医療大	1 (1)
看護・保健学系	大東京医療大	1
	北里大	3
	青山学院大	3
	学習院女子大	1
	慶應義塾大	4 (3)
	龍谷大	51 (12)
	佛教大	5 (2)
	甲南大	16 (1)
	慶應義塾大	4 (3)
	北里大	1
	青山学院大	1
	学習院女子大	1
	その他の関東私大	25 (8)
	金沢医大	1 (1)
	藤田医科大	2
	立命館アジア太平洋大	2
	他地域私大	16 (2)
私立大学(関東他)合計	99 (27)	
私立四年制大学合計	1485 (170)	
短期大学	33 (2)	
私立大学(関西)合計	1386 (143)	

()内は過年度卒業生内数

海外大学への合格状況

2023年3月卒業生

アムステルダム大学(オランダ)	メルボルン大学(豪州)
ユトレヒト大学(オランダ)	アデレード大学(豪州)
ライデン大学(オランダ)	モナシュ大学(豪州)
フローニング大学(オランダ)	モナッシュ大学(マレーシア)
チェコ国立大学医学部(チェコ)	実践大学(台湾)
マサリク大学(チェコ)	中原大学(台湾)
アリゾナ州立大学(米国)	他
クイーンズランド大学(豪州)	

過年度実績

セントラル・セント・マーチンズ(英国)
アジアパシフィック大学(マレーシア)
ニューヨーク大学(米国)
メルボルン大学(豪州)
清華大学(台湾)
コロラド州立大学(米国)
テンブル大学(米国)
ブリティッシュコロンビア大学(カナダ)

センメルワイス大学(ハンガリー)
エトヴェシュ・ローランド大学(ハンガリー)
ウーロンゴン大学(豪州)
台湾師範大学(台湾)
延世大学(韓国)
他

推薦について

協定校推薦枠

関西地区

関西学院大 48名

同志社大 10名

神戸女学院大 5名

立命館大 6名

関西大 9名

近畿大 10名

甲南大 3名

大阪医薬大 2名

龍谷大 2名

青山学院大 18名

京都女子大 5名

関東地区

中央大 1名

法政大 1名

東京女子大 3名

上智大 1名

津田塾大 1名

青山学院大 12名

立教大 1名

日本大 1名

中央大 2名

法政大 1名

東京農大 2名

その他多数あり

主な特別推薦枠 (抜粋)

31 / OSAKA JOGAKUIN / 32

2024年度 大阪女学院中学校 募集要項

募集人員:第Ⅰ学年190名
受験資格:小学校またはそれに相当する学校を2024年3月卒業見込みの女子
※大阪女学院中学校へは自宅(保護者宅)からの通学を原則とします。

出願種類	国際特別	前期日程				後期日程	
		A方式		B方式			
		4科目型	3科目型	4科目型	3科目型		
出願方法	事前に出願資格確認のためエントリー書類の提出が必要です。	ウェブ出願 (用紙による出願手続きはいたしません。) 詳しい出願方法を記載したウェブ出願要項は、10月7日(土)入試説明会より本校事務室で配布します。 配布時間:午前9時~午後4時、日曜・祝日と年末年始(12/25・12/28~1/4)は閉館します。 (前期日程について) ※4科目型、3科目型のいずれかを出願時に選択してください。 ※A方式・B方式の両方に出願することはできません。					
出願期間		1月5日(金)~1月8日(月・祝)		1月5日(金)~1月14日(日)			
		※上記期間中、校内のウェブ出願ブースで出願することもできます。詳しい利用日時についてはウェブ出願要項に記載しています。					
受験料		20,000円(前年度)		※複数日程出願し、いずれかの日程で合格、以降の日程を受験せずに入学される場合は、3月9日(土)(第2回入学者説明会)に、各々の受験料を返還します。			
試験日及び試験開始時刻		1月13日(土)午前9時	1月14日(日)午前9時	1月15日(月)午前9時30分			
試験内容		国語・算数(各30分・50点満点) ※ただし、出願資格④に該当する者は、英語によるインタビューテストを実施	●4科目型:国語・算数・理科・社会 ●3科目型:国語・算数・理科 ※国語・算数(各50分・120点満点)/理科・社会(各40分・80点満点)	国語・算数(各50分・100点満点)			
判定方法		国語・算数の合計100点満点で判定 ※ただし、出願資格④に該当する者は、英語によるインタビューテストを併せて判定	A方式・B方式とも400点満点で判定 4科目型・3科目型の区別はありません。 ●4科目型 ①4科目合計 400点満点 ②国語・算数・理科の合計×1.25 400点満点 ③国語・算数・社会の合計×1.25 400点満点 ※①~③の内の最高得点 ●3科目型 国語・算数・理科の合計×1.25 400点満点	国語・算数の合計200点満点で判定			
合格発表		1月13日(土) ウェブ発表	1月14日(日) ウェブ発表	1月14日(日) ウェブ発表	1月15日(月) ウェブ発表		
入学金及び制服・学用品費納入		1月15日(月) 入学金、制服・学用品費納入		1月19日(金) 入学金、制服・学用品費納入			
合格者面接・制服採寸等		1月16日(火) 合格者面接・制服採寸等(本人・保護者1名)					
入学者説明会	第1回	1月20日(土)(本人・保護者1名)					
	第2回	3月9日(土)(本人・保護者1名)					

※複数日程出願し、「国際特別」「前期日程」に合格された場合は、「後期日程」の試験を受験することはできません。

※所定の日時に来校されない場合は、入学辞退となります。(詳しい時間はウェブ出願要項に記載しています。)

※いったん納入された入学金は、理由のいかんにかかわらず返還いたしません。※合格発表後の詳細は、入学手続き書類に記載しています。

【国際特別入試 出願詳細】

本校を第Ⅰ志望の方が対象です。事前エントリー方式とします。

エントリー書類配布期間:10月7日(土)入試説明会より12月7日(木)まで本校事務室で配布します。
エントリー書類受付期間:11月27日(月)~12月8日(金)必着。郵送のみ。窓口持参不可とします。

出願資格によって提出書類が異なりますので、以下の表をよく確認してください。

エントリー書類を受領後、出願資格の確認等を行い、その後出願可否の通知とウェブ出願に必要なコードを発送します。

出願資格		必要書類
① 小学校5年生12月以前に帰国し海外のインターナショナル小学校または、英語で授業が行われている現地小学校に通算2年6ヶ月以上在籍していた者。		海外における全ての在籍校の在籍期間の証明書またはこれに相当するもの。
② 日本国内のインターナショナル小学校に通算2年6ヶ月以上在籍し、卒業見込みの者。		国内のインターナショナル校の在籍期間の証明書またはこれに相当するもの。
③ 実用英語技能検定3級合格以上、実用英語技能検定以外の資格については、CEFR A2以上の能力を、文部科学省平成30年度「各資格・検定試験とCEFRとの対照表」に記載の資格・試験で証明する書面を提出できる者。		英検その他の資格およびスコアを証明出来る書類。(コピー可)
④ ①~③の該当者以外で、小学校における英語学習を通じて、語学学習や国際社会の理解に強い関心があり、かつ①~③と同レベルの英語によるコミュニケーション能力が備わっている者。		

大阪女学院中学校 入試データ (過去3年間)

年度	2021				2022				2023					
	国際特別	前期日程A方式	前期日程B方式	後期日程	国際特別	前期日程A方式	前期日程B方式	後期日程	国際特別	前期日程A方式	前期日程B方式	後期日程		
教科・配点	受験資格によって英語によるインタビューテスト。 国・算に関する基礎学力のみを測る。他とは異なる入試の為※得点は非公表	《4科目型》 ①国・算・理・社の合計 ②国・算・理の合計×1.25 ③国・算・社の合計×1.25 ※上記①~③の最高得点	国・算(各50分・100点満点)											
募集人数		190				190				190				
出願者数	30	146	85	103	26	148	77	126	33	168	72	117		
受験者数	30	124	79	30	26	132	71	35	33	145	67	40		
平均点	-	244.30	293.50	125.2	-	218.00	245.40	123.4	-	215.00	250.00	128.3		
最高点	-	365.00	366.25	165	-	332.50	365.00	176	-	327.50	355.00	172		
最低点	-	41.25	213.75	29	-	105.00	171.25	54	-	110.00	161.25	53		
国語	受験者平均点	-	82	91.8	61.3	-	78.2	83.1	63.2	-	83.2	90.4	71.5	
	受験者最高点	-	112	114	87	-	109	110	90	-	113	116	89	
	合格者最低点	-	37	69	43	-	47	41	42	-	46	59	59	
	合格者平均点	-	83.9	91.8	63.6	-	79.1	83.1	66.2	-	84.4	90.4	74.8	
算数	受験者平均点	-	69.1	92	63.9	-	54.7	65.5	60.3	-	48.4	61.1	56.8	
	受験者最高点	-	120	120	90	-	101	115	96	-	107	102	93	
	合格者最低点	-	18	46	25	-	20	41	28	-	19	25	25	
	合格者平均点	-	71.6	92	67.7	-	55.2	65.5	64.2	-	50	61.1	61.1	
理科	受験者平均点	-	42.2	48.3		-	38.2	44.7		-	38.9	45		
	受験者最高点	-	71	69		-	63	70		-	68	67		
	合格者最低点	-	21	23		-	10	14		-	16	27		
	合格者平均点	-	43.3	48.3		-	38.6	44.7		-	39.7	45		
社会	受験者平均点	-	38.9	46.1		-	40.3	46.3		-	34.5	48.9		
	受験者最高点	-	64	71		-	68	75		-	67	76		
	合格者最低点	-	14	17		-	11	15		-	12	22		
	合格者平均点	-	40.2	46.1		-	40.7	46.3		-	35.5	48.9		
	合格点※1	-	143.75	158.75	87	-	146.25	171.25	86	-	148.75	161.25	94	
	合格者平均点	-	251.20	293.50	131.3	-	220.20	245.40	130.5	-	219.80	250.00	135.9	
	合格者数	27	118	79	28	25	129	71	31	29	137	67	36	
	辞退者数		95				86				104			
	編入者数※2		0				0				0			
	入学者数		157				170				165			

帰国生徒 募集要項

募集時期と募集学年

中学校では全学年、高等学校では2学年にわたって募集しています。
※中学校の一学期編入とは、帰国後4~7月の間に当該学年に編入するもの、
同様に二学期編入とは9~12月の間に、三学期編入とは1~3月の間に
当該学年に編入するものとします。

① 試験日

【中学校】

	一学期編入	二学期編入	三学期編入
1年	12月中旬・3月中旬		
2年		7月下旬	12月下旬
3年	3月中旬		

【高等学校】

	4月編入	9月編入
1年	12月中旬	
2年	一般入試と同一日	7月下旬
3年	3月中旬	

② 出願期間

【中学校】

	一学期編入	二学期編入	三学期編入
1年		試験日の5日前まで	試験日の5日前まで
2年	試験日の5日前まで		
3年			

【高等学校】

	4月編入	9月編入
1年	試験日の5日前まで	試験日の5日前まで
2年		

※出願受付時間：月～土曜日9時から4時まで

③ 場所：本校

④ 内容：学科試験（国語、英語、数学）各教科60分。
ただし、中学校1年一学期編入希望者のみ、
国語、算数の2教科（各教科60分）

⑤ 発表：当日の午後、本人及び保護者へ合否を通知します。
ただし、中学校1年一学期編入、高等学校4月入学のみ、
別途指定の日に合否発表を行います。

出願資格

- ① 保護者の海外在留に伴い本人の海外生活が引き続き1年6ヶ月以上で、保護者と共に帰国する者。
- ② 帰国後1ヶ月以内に面接を受けて受験を認められた者。ただし、中学校1年一学期編入、高等学校1年4月入学を希望する場合は、次の要項になります。

〈中学校1年一学期編入について〉

※ 小学校5年（相当）時の1月以降に帰国し、帰国後6ヶ月以内に面接を受けて受験を認められた者。
※ 中学校1年の4～7月の間に帰国予定の者。

〈高等学校1年4月入学について〉

※ 中学校3年（相当）の6月以降に帰国し、面接を受けて受験を認められた者。

③ 帰国後保護者と同居する者。

④ 専願受験であること。すなわち、編入試験に合格した場合必ず入学する意思のこと。

出願手続

① 面接

出願資格②による通り、出願には面接での受験の許可が必要です。面接の結果受験を認められた者にのみ願書をお渡しします。従って、願書の郵送等は行っておりません。また、学年によって出願期間が異なりますので、面接の時期に注意してください。

② 提出書類

A.面接時に提出するもの

- 海外生活を証明する書類（保護者の所属する機関の長の発行するもの）
- 海外における最終在籍校の在学（または卒業）証明書、及び成績証明書またはこれに相当するもの。
- 中学校1年に一学期編入を希望し、帰国後国内の小学校に在籍している者は、当該校の在学（または卒業見込）証明書
- 高等学校1年に4月入学を希望し、帰国後国内の中学校に在籍している者は、当該校の在学（または卒業見込）証明書

③ 面接の後、交付を受け提出するもの

- 入学願書（本校所定の用紙。校長印等は必要ありません。）
- 入学志願者個人調査書（本校所定の用紙）
- 検定料

備考

- 帰国生徒のみの特別学級は設けず、一般生徒とともに学習する混合方式をとっています。
- 定期の編入試験期日後に帰国した場合は、事情を考慮して次期試験まで「聽講生」として取り扱う場合もあります。なお、現地日本人中学校および高等部在籍者の急な帰国に関しては、別途編入の審査を行い、便宜を図る場合もあります。
- 高等学校には普通科文系・理系と英語科がありますが、どの科に入学するかは本人の希望と試験によって決定します。

受験生イベント



大阪女学院 evening説明会

夜景の見える会場で、在校生の保護者や卒業生を交えながら学校のことをお話しする、和やかな説明会です。

対象

受験生と保護者



2024年度 入試説明会

入試全般に関する説明と、各教科からのアドバイスがあります。複数回行いますが、全て内容は同じです。本校の受験をお考えの方は、是非いずれかの回にご参加ください。

対象

受験生と保護者

OSAKA JOGAKUIN EVENT INFORMATION

受験生・保護者のみなさまに、キャンパスの雰囲気や生徒たちの様子を実際にご覧いただくことができるイベントや説明会のご案内です。

※イベントの開催日時、開催形態は予告なく変更する場合があります。
詳細はウェブサイトにてご確認くださいますよう宜しくお願ひいたします。

大阪女学院 公式WEBサイト
イベントお知らせページをCheck!



学校説明会



オープンキャンパス

生徒たちが毎日過ごしている教室で授業を受けたり、キャンパスの見学などができます。他にも、在校生からのウェルカムスピーチやクラブ活動の見学・体験など、大阪女学院の魅力をぎゅっと詰め込んだプログラムを用意しています。

対象

中学校：小学生女子（保護者同伴）

※対象学年は回によって違います。



キャンパスNAVI

小さなグループに分かれて、キャンパスキャストと一緒に校内を探検します。ミニ授業など、様々なポイントをまわるスタンプラリー、制服紹介コーナー、なんでも相談コーナーなど、楽しいプログラムが盛りだくさんのイベントです。

対象

中学校：小学生女子（保護者同伴）

※対象学年は回によって違います。

大阪女学院 アクセスと最新情報

SUMMER ISSUE
2024

CAMPUS INFORMATION

貢献する人に。
進んで社会に。

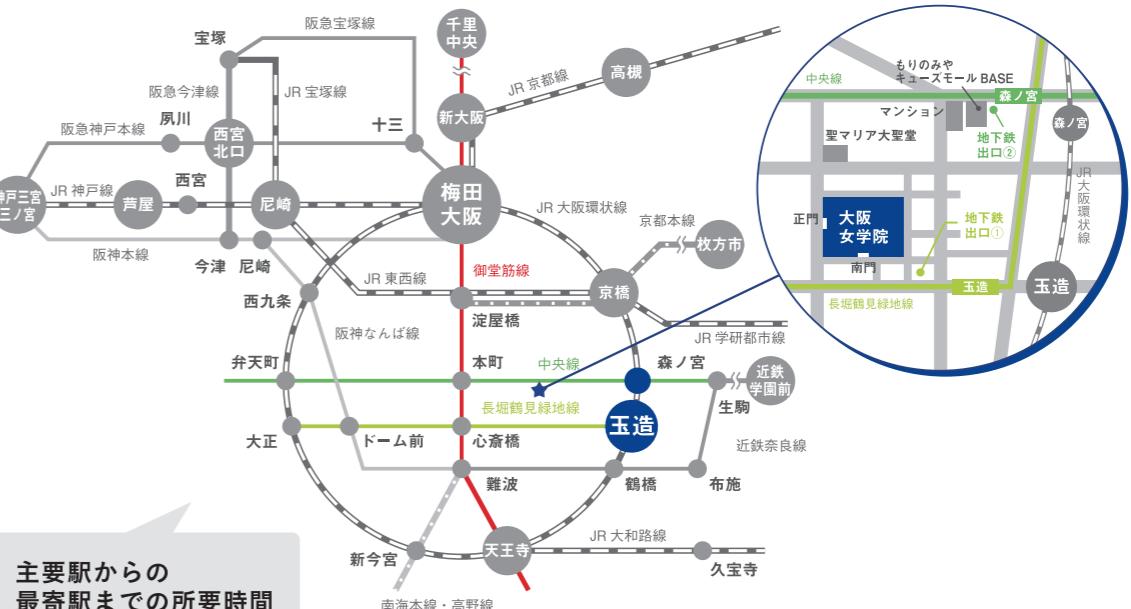
OUR EDUCATIONAL GOALS



A woman
who chooses to contribute

真理に堅く立ち、
独立した個として社会に積極的に関わること、
そのための基礎となる確固たる人格を
形成すること。
これが私たちの普遍的な教育目標です。
愛と奉仕の精神で社会と関わり、
貢献できる人間を育成し、
毎年多くの卒業生を送り出しています。

ACCESS MAP



主要駅からの最寄駅までの所要時間

- ※玉造駅までのおよその時間です。
- 大阪から約 14 分
 - 天王寺から約 8 分
 - 阪急西宮北口から約 41 分
 - 京阪枚方市から約 41 分
 - 近鉄学園前から約 30 分

周辺最寄り駅から大阪女学院への所要時間

- JR 大阪環状線「玉造」下車、西へ 500m、空堀町交差点を北へ（徒歩 8 分）
- JR 大阪環状線・大阪メトロ中央線「森ノ宮」下車、南西へ 700m（徒歩 12 分）
- 大阪メトロ長堀鶴見緑地線「玉造」下車、①番出口を西へ（徒歩 3 分）
- 大阪シティバス「清水谷高校前」下車、北へ 100m（徒歩 3 分）

OFFICIAL WEBSITE

学校の基本情報や、最新情報はウェブサイトをご覧ください。



<https://www.osaka-jogakuin.ed.jp/>

大阪女学院 検索

NEW CONTENTS!!



オフィシャル Web サイト内の
“MOVIE GALLERY”では、大阪女学院でのリアルな「キャンパスライフ」を知ることができます。

オフィシャルFacebookページ、Instagramでは、生徒たちの今の様子やキャンパスのフレッシュな情報を配信しています。

大阪女学院中学校・高等学校
オフィシャルInstagram

<https://www.instagram.com/osakajogakugram>

大阪女学院中学校・高等学校
オフィシャルFacebook

<https://www.facebook.com/OsakaJogakuin.js.1884>



大阪女学院

高 中
等 学
学 校
校

中学校 TEL. 06-6761-4451
高等学校 TEL. 06-6761-4113
〒540-0004 大阪市中央区玉造2丁目26番54号